



## 臨床研究に関する情報の公開

作成日:2025/07/01

研究課題名	多機関コホートを利用したくも膜下出血の治療成績と合併症の検討
研究の対象	2020年1月1日から2025年5月31日の間に、京都大学医学部附属病院脳神経外科及び共同研究機関において、入院治療を行なった脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血の患者さん
研究目的・方法	脳動脈瘤破裂に伴うくも膜下出血の死亡率は40・50%と全脳卒中の中で最も高く、大変重篤な疾患です。近年、くも膜下出血治療において脳血管攣縮を予防するエンドセリン受容体拮抗薬(クラゾセンタン)が登場し、治療方法や成績は大きく変化しています。本研究では多施設で収集したデータを解析することにより、くも膜下出血の治療成績や合併症を解析することを目的とします。将来的には、くも膜下出血の治療を適正化することでより良い治療を行うことを目指します。 研究期間：許可日～2030年12月31日まで
研究に用いる試料・情報の種類	本研究では、京都大学医学部附属病院及び共同研究機関で、2020年1月1日から2025年5月31日までに得られた、画像データ(頭部CT、MRI、血管撮影検査等)、臨床データ(症状、既往歴、血液検査、治療内容、経過、予後等)を利用します。
外部への試料・情報の提供	研究で収集した情報は、個人が直接特定されないように処理した上で、以下の研究機関で厳重に管理されます。情報は個人が直接特定されないように処理した上でDVDに保存し、郵送により以下の研究機関に提供します。 研究機関名：京都大学医学部附属病院 研究責任者：脳神経外科 助教 池堂太一
研究組織	研究代表者 京都大学医学部脳神経外科 助教 池堂太一  共同研究機関・研究責任者 田附興風会医学研究所北野病院 脳神経外科 部長 戸田弘紀 小倉記念病院 脳神経外科 波多野武人 国立循環器病研究センター 脳神経外科 部長 片岡大治 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 部長 太田剛史 京都桂病院 脳神経外科 部長 中久木卓也 医療法人清仁会シミズ病院 院長 坂井信幸 京都医療センター 脳神経外科 部長 福田俊一 彦根市立病院 脳神経外科 部長 宮腰明典 市立長浜病院 脳神経外科 部長 堀口聡士 大阪赤十字病院 脳神経外科 部長 橋本憲司 兵庫県立尼崎総合医療センター 脳神経外科 部長 多喜純也 滋賀県立総合病院 脳神経外科 主任部長 北条雅人 福井赤十字病院 脳神経外科 副院長 西村真樹 大津赤十字病院 脳神経外科 部長 齊木雅章 静岡県立総合病院 脳神経外科 医長 新井大輔 康生会武田病院 脳神経外科 部長 定政信猛



お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。  
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20

公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院

電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867

田附興風会医学研究所北野病院 脳神経外科 部長 戸田弘紀

研究責任者：

田附興風会医学研究所北野病院 脳神経外科 部長 戸田弘紀

研究代表者：

研究代表者 京都大学医学部脳神経外科 助教 池堂太一